

## 埋蔵文化財の活用②

生涯学習課では、遺跡発掘調査や出土品の整理・収蔵・展示などについて、多くの市民の方々に活用していただけるような取り組みを実践しています。

### 大学など研究機関への協力、博物館などへの資料貸し出し

平成 29 年 8 月 7 日（月）～18 日（金）の 2 週間、ドイツ・チュービンゲン大学から 2 名の留学生が研修に来ました。大学で日本学を専攻している学生です。2 名のうちの 1 人は、将来考古学を専攻する予定で、昨年度はフランスでも発掘調査の研修を受けたそうです。

初日は 36℃の炎天下でした。ヨーロッパの発掘調査の方法とのちがいに戸惑いながらも、発掘調査に取り組んでいました。研修では発掘調査のほかに、出土品の基礎整理、出土した土器の接合・復元、拓本などについて学びました。

最終日には、市内小学生と一緒に体験学習をしました。研修とともに、良い思い出になったと思います。



9 月 1 日（金）には、岩手大学教育学部の佐藤由紀男教授が猫山遺跡出土資料（出土磨製石斧の比重調査）の研究に来ました。

9 月 5 日（火）には、埼玉県立嵐山史跡の博物館の浅野晴樹氏、岩手県平泉町まちづくり推進課の八重樫忠郎氏、新潟県教育庁文化行政課小田由美子氏が、狼沢 1 号窯をはじめとした市内の中世窯跡出土資料・境塚遺跡出土資料の見学に来ました。みなさん、第一級の資料の多さに驚いていました。



このほかに、9 月には市教育委員会が収蔵・展示している資料について、県内・外の博物館・資料館への貸し出しを行いました。貸し出し内容・貸し出し先などは以下のとおりです。

- ①腰廻遺跡出土資料 18 点／新潟市文化財センター／新潟市弥生の丘展示館企画展のため
- ②上野林 J 遺跡出土資料 14 点・写真 1 点／群馬県みどり市岩宿博物館／第 64 回企画展のため
- ③貝喰平遺跡出土資料 1 点／十日町市博物館／秋季特別展のため